

教科または領域	社会	
対象学年	小学校3年生	
授業場所	パソコン教室	
単元	くらしをまもる(火事がおきたら)	
単元の目標	消防署で働く人の仕事の工夫や努力を知るとともに、火事が起きた時の関係諸機関の緊急事態に備えた連絡・活動の仕組みを理解する。	
単元の指導計画	<p>第1次 火事の発生から消火活動までの流れを資料や体験を本に話し合う。</p> <p>第2次 火事が発生してから消防が現場にかけつけるまでを、消防管制室の仕事を中心にインターネットを利用して調べる。</p> <p>第3次 前時に調べたことを発表しまとめる。(本時)</p> <p>第4次 学校内にある火事に備えた設備について調べ、地図に整理する。</p> <p>第5次 前時に調べたことを発表しまとめる。</p>	
本時のねらい	それぞれの機関には役割があり、迅速に対応する工夫があることを理解する。	
指導計画	導入	
	展開	<p>(1)消防署に連絡が入ってからの流れを確認する。</p> <p>(2)消防管制室で働く人の役割について調べたことを発表する。</p> <p>(3)消防署・病院・警察署の役割を確認する。</p> <p>(4)まとめ</p>
	まとめ	
その他:		